

令和元年度 第2回安曇野市歯科口腔保健部会 会議概要

|           |   |   |
|-----------|---|---|
| 1         | 会議名   | 安曇野市歯科口腔保健部会  |
| 2         | 日時  | 令和2年1月23日(木) 午後7時30分から午後8時40分まで   |
| 3         | 会場  | 本庁舎 共用会議室 305   |
| 4         | 出席者   | 太谷委員、堀内委員、寺島委員、出井委員、山田委員、丸山委員、中村委員  |
|           | 欠席者   | 飯塚委員  |
| 5         | 担当課出席者  | 高橋保健医療部長 福祉課 松澤係長 介護保険課 中澤係長、<br>太田歯科衛生士 健康推進課 古畑課長、中澤センター長、臼山歯科衛生士、<br>石川歯科衛生士、堀川歯科衛生士 |
| 6         | 公開・非公開の別  | 公開  |
| 7         | 会議概要作成年月日   | 令和2年1月24日   |
| 協 議 事 項 等 |   |   |
| 1         | 会議の概要   |   |
|           | (1) 開会  |   |
|           | (2) 部会長あいさつ   |   |
|           | (3) 保健医療部長あいさつ  |   |
|           | (4) 協議事項  |   |
|           | ①歯科口腔保健行動指針の目標進捗状況について  |   |
|           | ②令和元年度歯科保健事業中間計画について  |   |
|           | ③令和2年度歯科保健事業(案)について   |   |
|           | ④その他  |   |
|           | (5) 閉会  |   |
| 2         | 協議事項の概要   |   |
|           | ①歯科口腔保健行動指針の目標進捗状況について  |   |
|           | 【主な意見】  |   |
|           | (委 員)   |   |
|           | ・健康推進課の特定健診時歯科保健指導の内容について。  |   |
|           | (事務局)   |   |
|           | ・歯科健診は信州大学の歯科医師が行い、その後1人ずつ歯科健診の結果説明とその方に必要な情報提供を実施した。内容としては、今の口腔状況や治療の必要性、歯科医院に結びつくよう定期受診の必要性、生活習慣の変容について全員に説明した。 |   |
|           | ② 令和元年度歯科保健事業中間計画について   |   |
|           | 【主な意見】  |   |
|           | (委 員)   |   |
|           | ・介護保険課のシニア歯科健診について。   |   |
|           | (事務局)   |   |
|           | ・毎年申込みは多いが当日キャンセルも多く、その対策について検討中。大体毎年一定の割合で当日キャンセルの方がいるため、定員より多く申込者をとっている。キャンセルする人は、                              |   |

毎年違う人。また、定員に対して歯科医師と歯科衛生士の数は準備しているが、定員以上に申し込みが多い時には歯科医師会の先生に来てもらう等対応をしている。申し込みは、6月から健診が始まるため、5月の連休明けに対象者に通知を出す。その後約2週間かけて申し込みを行っている。

(委員)

- ・介護保険課の健診結果判定要件 反復唾液嚥下テストについて  
数値の内訳についてデータを記載してほしい。

(事務局)

- ・今後記載する。

### ③ 令和2年度歯科保健事業(案)について

#### 【主な意見】

(委員)

- ・健康推進課の2. 成人保健について  
信州大学の研究事業の特定健診時歯科健診は来年度継続予定について。

(事務局)

- ・特定健診時歯科健診は平成29年度から3年間の計画のため、今年度で終了となる。今後については信州大学と検討する予定。令和2年度の計画として、40歳、50歳、60歳という節目年齢の方々や若年層にアプローチできる機会として成人歯科健診で成人期の健診を充実していく。また、歯科保健指導については特定健診時に歯科衛生士より個別相談としてリスクのある者へ実施していく。

(委員)

- ・歯科保健指導を行うハイリスク者というのはどのような人か。

(事務局)

- ・健診の問診項目「食事を噛んで食べる時の状態はどれに当てはまりますか」にチェックがある方や糖尿病の既往等がある方の中で、希望者のみ歯科保健指導を実施予定。

(委員)

- ・対象者は大体何人ぐらいか。

(事務局)

- ・たくさんの人数にはならないが、ハイリスクの方にアプローチする。また歯科健診の結果から約半数が歯周病で要精検となるため、歯科医院へつなげることを重点において実施予定。

(委員)

- ・特定健診時歯科健診の費用負担は。

(事務局)

- ・事務者の賃金や消耗品の一部は信州大学が負担。歯科衛生士の賃金は市で負担。

④ その他 意見交換

- ・妊婦歯科健診の委託料の検討について。
- ・災害時の歯科支援について。
- ・施設スタッフ及び介護者への教育について。
- ・むし歯数の減少について。
- ・若年者の口腔機能について。
- ・成人期の歯科保健について。